

# かとうぜきかいらんぼん 可動堰回覧板

平成18年11月1日号 (No.16)  
国土交通省北陸地方整備局  
信濃川河川事務所大河津出張所  
TEL 0256-97-2121  
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

可動堰本体工事起工式も無事終わり、本格的に工事を進めていきます。  
現場も活気づいてきました。

## 堰本体工事・河道掘削工事状況

9月末の本体工事起工式終了後、現地では表層の土砂掘削工（一次掘削）と2台の施工機械による地中連続壁工（TRD工法）が進められています。地中連続壁工の進み具合にあわせて鋼矢板による仮締切工も行われ、その後、下層の土砂掘削工（二次掘削）が実施されます。現在も掘削土砂運搬のために多くのダンプトラックが通行していますが、今後も工事用資機材運搬のための車両が多くなってきます。安全運転に努めますので、引き続きご協力をお願いいたします。

左岸側堤防近くでは管理橋下部工の基礎工も始まりました。管理橋下部工は今年中に左岸側の3基について形が見えるようになる予定です。

《堤防左岸側から見ると》

管理橋下部工の基礎工  
(ブルーシートの下は基礎工の鉄筋など)



土質改良工  
(この後、信濃川下流の堤防盛土材料などとして利用します)



連続地中壁工 (TRD工法)



TRD施工機械



本体工施工状況  
(現可動堰右岸側から)

写真は10月16日から  
20日にかけて撮影した  
ものです。



フィルターユニット作成  
(仮締切工の前面保護用)



鋼矢板による仮締切工設置

《堤防右岸側  
から見ると》

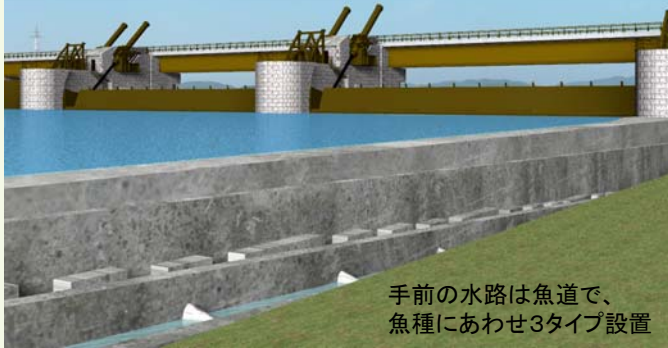
大河津橋の下で行われている埋蔵文化財調査は、今年度分の調査も終盤となっています。  
発掘調査が終了次第、掘削及び護岸工事を引き続き進めていきます。

## 新可動堰の色彩決定！

新しい可動堰の色彩について、6月から現地にイメージ看板を設置し、地域の皆さんからご意見を頂いてきました。その結果、たくさんの方々からご意見を頂き、おおむね2/3の方から選択していただいた「ゲートをうぐいす色、管理橋をからし色」に決定しました。今回決定した色彩に基づき、「ゲート」及び「管理橋」等の製作を進め、現地では平成21年頃から設置する予定です。現在の可動堰同様に、皆さんから長く愛される新可動堰になるようにと願っています。

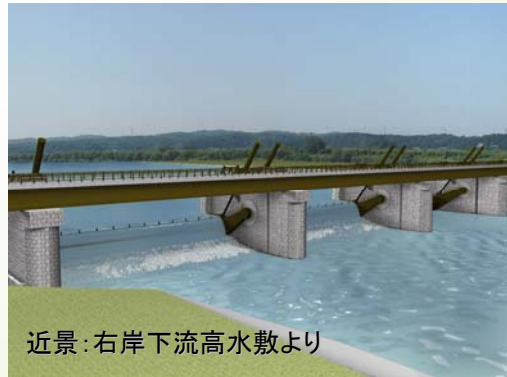
近景：右岸上流高水敷より

管理橋：からし色  
ゲート：うぐいす色



手前の水路は魚道で、  
魚種にあわせ3タイプ設置

遠景：右岸上流高水敷より



近景：右岸下流高水敷より

新可動堰イメージパース

※パースの色彩は実物と若干異なります

## 堤防調査中

現在、信濃川本川の左岸堤防で地質調査を行っています。この調査は地盤を含めた堤防内部の土砂の採取を行い、その地質構造を把握し、洪水による水のしみ込みに対しての堤防の安全性を調べるものです。現地でのボーリング調査は11月中旬までを予定しています。堤防道路を通行する際には気をつけてお通りください。



## 資料館からのお知らせ

大河津洗堰に設置している魚道観察室は11月末で今年の開放を終了します。冬季は魚の動きが鈍くなりほとんど見られなくなるほか、雪などにより足もとが滑りやすくなるためです。

再開は来年4月を予定しています。ご覧になりたい方はお急ぎください。(Tel 0256-92-2195)

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。

0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)

大河津出張所

:大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等

建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>

↑ アドレスが変わりました。引き続きよろしく願います。↑